

長谷川ともかず

市政レポート 2024年8月 vol. 4



かわさきほっとらいん



川崎と共に生きる

所属委員会：総務委員会
・大都市税財政制度調査特別委員会・港湾審議会委員
・神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員

川崎市は7月1日に市制100周年を迎えました。人口が155万人を突破した川崎市がますます発展し、夢と希望に満ち溢れた未来に向けて、引き続き皆様のご期待に応えられるよう尽力してまいります。

令和6年第2回定例会が5月31日から6月25日にかけて開催されました。私は6月19日に、みらい川崎市議会議員団を代表して初めての代表討論に立ち、今定例会に提案されました諸議案に対する指摘や意見要望等を行いました。また、6月20日の一般質問では、地元川崎区の話題を中心に取り上げましたので、その概要を報告させていただきます。

長谷川ともかずの質問

指定障害福祉サービス事業者への支援について
(健康福祉局、教育委員会、臨海部国際戦略本部)

【質問】 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための就労系障害福祉サービス事業所に関して、昨今の物価高騰などに伴い、運営が困難な事業者が多いのではないかと危惧しますが、障害福祉サービス事業者への支援等の在り方や課題などについて、見解と対応を問う。

【回答】 障害福祉サービス等経営実態調査や報酬改定の動向を含め周辺環境を注視していく。

【要望】 指定障害福祉サービス事業所の実態をよく調査・把握し、社会情勢や業界を取り巻く環境等を踏まえ、各事業所が、安定した継続運営ができるよう実情に合ったさらなる公的支援の拡充を求める。

富士見公園再編整備及びKKPとの連携について
(建設緑政局、経済労働局、市民文化局)

富士見公園に隣接する川崎競輪場内には、令和4年7月から、子どもや若者が利用できるBMXとスケートボード施設として、日本初の天然石タイルで仕上げられた「KAWASAKI KEIRIN PARK」(通称: KKP)があります。

KKP BMX & スケートボードパーク
KAWASAKI KEIRIN PARK
スクール: 10時~15分~/ 一般開放: 14時~00分~/



【質問】 オリンピック種目にもなっている「スケートボード」や「自転車のBMX」、「3X3バスケットボール」などの「都市型スポーツ」、いわゆる「アーバンスポーツ」の人気や注目度が、近年ますます高まっています。富士見公園のリニューアルオープンにあたり、富士見公園とKKPの連携など、アーバンスポーツの普及促進に向けた取組について問う。



【回答】 若者文化の認知度向上や、多くの方々にアーバンスポーツを楽しんでいただける機会の創出に努めるとともに、富士見公園と競輪場の融合やオープンスペースの活用など、若者文化を発信する取組を進めていく。

